

9月の行事予定

1	火	胸部CT検査(奥出雲病院)	15	火	大腸がん検診(蔵屋、稲田、原口) 胃がん検診・腹部エコー検診(奥出雲健康センター)
2	水		16	水	
3	木	3歳児健診(H24年1・2月生)	17	木	4、5ヶ月児健診(H27年4月・5月生)
4	金	年金出張相談(仁多庁舎)10:00~15:30 特設人権相談 (カルチャープラザ仁多、横田コミュニティセンター)9:00~12:00 胃がん検診・腹部エコー検診(馬木コミュニティセンター)	18	金	年金出張相談(横田庁舎)10:00~15:30 胃がん検診・腹部エコー検診(鳥上コミュニティセンター) 乳がん検診(横田地域)
5	土	古紙回収(八川、馬木)	19	土	古紙回収(鳥上、横田)
6	日	町民運動会(鳥上、横田、馬木地区)	20	日	
7	月	こころの健康相談(奥出雲健康センター)	21	月	敬老の日
8	火	大腸がん検診(やりめ、横田コミュニティセンター、大市)	22	火	国民の休日
9	水		23	水	秋分の日
10	木	素読論語「仁多志学塾」(奥出雲多根自然博物館)	24	木	
11	金	奥出雲町肉用種牛共進会(仁多中央家畜集会所) 胃がん検診・腹部エコー検診(横田コミュニティセンター) 乳がん検診(横田地域)	25	金	
12	土	奥出雲町戦没者追悼式(カルチャープラザ仁多午前9:30~) 古紙回収(布勢、阿井、三沢) 子宮頸がん検診(横田コミュニティセンター) 乳がん検診(横田コミュニティセンター)	26	土	古紙回収(三成、亀嵩)
13	日	奥出雲町100人未来会議 13:00~16:30(カルチャープラザ仁多)	27	日	町民運動会(仁多地域)
14	月	胃がん検診・腹部エコー検診(布勢コミュニティセンター) 子宮頸がん検診(奥出雲病院)	28	月	子宮頸がん検診(奥出雲病院)
			29	火	胸部CT検査(奥出雲病院) 大腸がん検診 (横田コミュニティセンター、奥出雲健康センター) 胃がん検診・腹部エコー検診(八川コミュニティセンター)
			30	水	

新着図書案内

今月のピックアップ

『あの家に暮らす四人の女』 三浦 しをん／著 中央公論新社
謎の老人の活躍、ストーカー男の闖入。やがて重なり合う生者と死者の声——古びた洋館に住むざんねんな女たちの現代版『細雪』。谷崎潤一郎の没後50年にあたる今年。メモリアル特別小説作品。(出版社紹介より記載)



カルプラ仁多図書室

『ウドウロク』 有働 由美子
『嫌われる勇氣』 岸見 一郎
『ライオンの歌が聞こえる』 東川 篤哉
『アノニマス・コール』 葉丸 岳
『憲法主義』 内山 奈月
『世界の子どもの遊び』 寒川 恒夫
『夏休みの秘密の友だち』 富安 陽子

9月の休室日

月曜、7日~14日【臨時休室】
30日【水曜・月末整理休室】

横田コミセン図書室

『豹変』 今野 敏
『東慶寺花だより』 井上 ひさし
『ぼくらの民主主義なんだぜ』 高橋 源一郎
『えごま油で健康になる!』 井上 浩義
『流』 東山 彰良
『「居場所」のない男、「時間」がない女』 水無田 气流
『たべもんどろ』 鈴木 のりたけ

9月の休室日

日曜、月曜、7日~14日【臨時休室】
30日【水曜・月末整理休室】

9月7日(月)~14日(月)まで、図書システム入替のため、臨時休室とします。

「地域おこし協力隊」の紹介

横田高校魅力化コーディネーター



長谷川 由樹さん
(大阪府出身)

出身は大阪ですが、これまでは東京で働いていました。自然豊かで歴史ある奥出雲町と横田高校の魅力も多くの方に伝え、奥出雲町の未来に貢献していきたいと思えます。

福田充雄さん(阿井)
平成27年度自然公園指導員
自然環境局長表彰
この度、横田山の会の福田充雄さんに、自然公園指導員局長表彰が送られました。
自然公園指導員とは、環境省からの委嘱を受け、自然公園の保護や適正な利用を推進するために、公園利用者に対する指導などを行うボランティアです。
福田さんは、主に船通山や吾妻山での違法採取パトロール、登山者へのマナー指導、標柱設置、登山道整備や自然観察指導などに尽力されています。特に毎年4月の船通山カタクリ登山では多くの登山者に草花、木々の説明を献身的にされ、吾妻山ではキャンプ場の



水道施設、トイレ施設等の整備を率先的に実施するなど多大な貢献をされました。
また、小学生の遠足登山の引率や授業支援を積極的に行い、若年者への教育にも熱心に取り組んでおられます。
これらの功績に対し、この度の表彰となりました。おめでとうございます。

より良い町となるために 各地区で町政座談会を開催



町民の皆さんから意見や要望を町執行部が直接伺い、町政に反映させるための座談会が、7月15日の鳥上地区を皮切りに各地区で開催されました。
各会場には、自治会長をはじめ各種団体の代表の方など多くの地区住民が出席し、その地区が抱える3つの重点意見・要望を基に、



活発な議論が行われました。
また今年、国を挙げて取り組んでいる地方創生について、「奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に向けて町の乗り組みの状況や、今後の奥出雲町の人口ビジョンなど、松浦副町長から説明がありました。
なお、今回の座談会で話し合った重点意見要望の内容とその回答は、町広報9月号に併せて自治会回覧をする予定です。